

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	神奈川県立武道館		
所在地	横浜市港北区岸根町725番地		
サイトURL	http://kanagawakenritsu-budokan.com/		
根拠条例	神奈川県立武道館条例		
設置目的(設置時期)	武道の振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与するため(昭和57年6月)		
指定管理者名	株式会社東急コミュニティー		
指定期間	平成22年4月1日～27年3月31日	施設所管課	スポーツ課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
<p style="font-size: 48px; font-weight: bold;">A</p> <p>S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要</p>	<p>◆管理運営等の状況 提案に基づく開館時間の拡充や利用を促進するための効果的な自主事業等の事業を実施することにより、着実な利用者増に結び付ける実績をあげた。また、施設の維持管理業務についても、より快適なサービスを提供するにあたり、カーペットやコインロッカーといった物品の購入から施設の小破修繕工事に至るまで、利用者ニーズを的確に把握した施設運営を行った。</p> <p>◆利用状況 近隣の幼稚園、小学校に対して武道体験コーナーのチラシを配布したり、利用団体が増加したこと(前年比19団体の増加)や他のスポーツ施設の改修工事に伴う利用者が流入した結果、利用者数が目標達成率で14.3%のプラスとなったためS評価となった。また、前年対比でも、3.7%のプラスとなった。</p> <p>◆利用者の満足度 9月と翌年3月に実施し、上位2段階の回答割合が83.7%となったためA評価となった。回収率は、利用団体に対する呼び掛けに努めた結果、73.3%となった。</p> <p>◆収支状況 消費増税を理由とした指定管理料等の収入の増及び支出の増があったが、利用者の増加に伴う利用料金収入増と経費節減による支出の抑制を行った結果、収支差額は±0千円と均衡しており、概ね良好であることからA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 主に施設の経年劣化、老朽化による故障、破損に関する要望など指定管理者に起因しない要望が多数寄せられたが、職員による事前点検回数を増やしたり、簡易的な修繕を施すなど、適切な対応に努めている。これまで長年の懸案であった、雨樋や屋根部分の漏水に対する改修工事を施したことから、施設・設備面への苦情が減少することを期待したい。</p> <p>◆事故・不祥事等 定期的な館内巡回を通じた事故の未然防止対策と、利用者に対する遵守事項の指導を積極的に行った結果、事故や大きな怪我は発生しなかった。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。第2期目の指定管理期間についても、第1期目(平成22年度から26年度の5年間)の指定管理期間で培った各種取組を継続するとともに、自主事業を効果的に組み合わせた取組をより一層強化し、利用者からの要望を踏まえた事業を展開することで、更なる利用拡大とサービスの向上に努め、武道の振興の充実に努めてもらいたい。</p>

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
現場確認	実施日 平成26年5月30日 平成26年8月8日 平成26年9月5日 平成26年12月16日	特記すべき事項等があった場合はその内容
随時モニタリング [※] 指導・改善勧告等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
日勤者・サラリーマン等の利用に対して、また夜間利用の促進など考慮し、希望団体には平日の開館時間を1時間拡充する。	9時～21時である開館時間を、平日は22時に延長し、夜間の利用を促進、サービスの向上を図った（通常、平日は午前8時45分から開館し、21時10分に閉館としている。）。	
施設に関する県民への情報提供	利用者に対する適正かつ迅速なサービスの提供を基本スタンスとし、県広報、ホームページ、パンフレット、岸根公園駅や施設内掲示板等の様々な媒体を通じて、県民に対する情報提供に努めた。特にホームページにおける施設の予約状況を随時更新することにより、施設予約の利便性を高めた。TCホール（社内情報サイト）に掲示し、社員への情報提供を実施（県内在住者多数在籍）	
武道の普及・振興に資する取組	平成26年度：利用人数（延べ）228,671名、対目標114.3%、対前年度103.7% 1. 武道教室参加人数 小学生通年（3種目・6教室） 124名 一般（7種目・15教室） 534名 2. 一般稽古（5種目） 14,685名	
施設の維持管理とサービスの向上	より快適なサービスを提供するにあたり、施設の日常点検を随時行い、修繕等が必要な場合には適宜迅速に対処した。 ・中庭雨水集水器、幕板改修 ・弓道場雨樋改修 ・消火用ホース耐圧試験 ・分電盤リコンレール交換 ・冷温水管エア抜き弁交換 ・AEDバッテリー交換 ・コインロッカー整備（ケーシング交換） ・折りたたみテーブル、電気カーペット購入 ・誘導灯器具及びバッテリー交換 ・既存のカーペットを防炎カーペットに交換 ・貴重品ロッカー設置（静脈認証型）	冬場における道場の防寒対策として、電気カーペットを購入したり、コインロッカーの不具合箇所を整備および貴重品ロッカーの設置をするなど、利用者からの要望を踏まえた対応が認められる。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
書道教室の開催 稼働率の低い会議室の有効利用及び武道を行わない県民に対しても書道を切り口として武道館の利用・アピールを目的とする。	・第一期5教室（4～7月）受講者数 168名 ・第二期5教室（9～12月）受講者数 163名 ・第三期5教室（1～3月）受講者数 176名 書道教室受講者が武道に興味を抱き、武道教室へ参加、逆に武道での利用者が書道教室に参加するなど相乗効果も得られた。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	214,711	220,320	220,547	228,671
対前年度比			100.1%	103.7%
目標値	〔目標値設定根拠〕	215,810	200,000	200,000
目標達成率	指定管理者提案値	102.1%	110.3%	114.3%

〔参考：最大利用可能人数〕 ※利用種目、時間、流動人数など条件により異なり算出不可

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
A	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	年間2回を9月と翌年3月に調査	協定に定めた年間2回を9月と翌年3月に実施した。結果として、職員の対応に高評価を頂き、満足票が増えた。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布、電話・FAX・メール等 回収数/配付数 55 / 75 = 73.3%

配付(サンプル)対象 各県連盟及びその下部団体、利用頻度の高い団体

	満足	どちらかといえば満足	普通	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	22	19	8	0	0	49	・利用者の身になって親切に対応してくれる ・前より掃除が行き届いている(満足と回答があった場合の主な理由)
回答率	44.9%	38.8%	16.3%				
前年度の回答数	20	19	8	0	0	47	
回答率の対前年度比	106%	96%	96%				

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

	〔参考〕 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	直営	48,151	48,151	49,527	
指定管理料		35,431	35,431	36,444	
利用料		9,085	9,334	9,886	
その他収入		3,165	3,013	3,163	
合計	0	47,681	47,778	49,493	
対前年度比			100.2%	103.6%	
対計画比		99.0%	99.2%	99.9%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画		48,151	48,151	49,527	
支出額	84,653	47,681	47,778	49,493	
(内 納付金)		()	()	()	
対前年度比		56.3%	100.2%	103.6%	
対計画比		99.0%	99.2%	99.9%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画		0	0	0	
収支差額	-84,653	0	0	0	
対前年度比					
収入合計／支出合計の比率		100.0%	100.0%	100.0%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
平成26年6月	648	柔剣道場棟職員出入口脇・武道館エアコン修繕工事(648千円)
平成26年9月	162	柔剣道場棟地下1階倉庫・排水ポンプ設備修繕工事(162千円)
平成26年12月	195	館内誘導灯バッテリー交換工事(194.4千円)
平成27年3月	6,870	雨樋交換等工事、柔剣道場屋根(上部壁面一部クラック補修工事及び漏水箇所等修繕工事)、中庭軒先幕板交換工事、雨樋軒先周辺爆裂補修工事、雨樋軒先部鉄骨部幕板部塗装工事(6,870千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 100,000 円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
	対面	9 件		
施設・設備		9 件	・「シャワーの湯量が少ない、時々水になる」との苦情 ・「雨樋からの落水が迷惑、対処してほしい」との苦情	・対応を検討中 ・県に対し改修要望している旨を丁寧に伝え理解を得る
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	対面	1 件	合気道教室の見学者から「他団体の子供達が観覧席で騒いで受講者に迷惑」との苦情が寄せられた	該当団体の責任者に注意を促した
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。